

2018年5月24日

第22回世界半導体会議(WSC)の開催および結果について

一般社団法人 電子情報技術産業協会

本日、米国・サンディエゴにおいて、世界の半導体企業の最高経営責任者(CEO)クラスの参加による世界半導体会議(WSC: World Semiconductor Council、以下、WSC)を開催しました。

今回のWSCでは、政府による半導体産業の支援について、各極の支援プログラムは、基本的に透明で、開かれていて、保護主義や差別的または通商に悪影響を及ぼすものではないことを、確認するとともに、各極のプログラムの内容を各極自身で調査して報告し、その報告内容について議論を実施しました。

また、ITAならびにITA拡大に向けた新たな取り組みや無税化を実現するための半導体の新たな定義の最終確認や、更なる新定義について議論を行いました。WSCは、各極政府、世界貿易機関(WTO: World Trade Organization)および世界税関機構(WCO: World Customs Organization)へ、製品リスト案や新定義案を提示するべく、具体的な調査と検討を継続しています。

WSCは、日本、欧州、米国、韓国、チャイニーズタイペイ、中国の6極の半導体企業および半導体工業会で構成されています。議長は、今回の主催国である米国の半導体工業会の代表、であるマーベルセミコンダクター社のCEOのマット・マーフィー氏が務めました。

日本からは、JEITA半導体部会の役員である、ルネサスエレクトロニクス株式会社 代表取締役会長の鶴丸 哲哉氏、ソニー株式会社 執行役員コーポレートエグゼクティブ 技術渉外担当 上田 康弘氏、東芝メモリ株式会社 技術統括 早坂伸夫氏、の3名が参加しました。

今回の主な審議案件は以下のとおりです。

1. 税関と関税

関税分類の2022年改正(HS2022改正)に向けて、MCP製品を明確化する定義の一部修正案、半導体ベースの変換器が、半導体関税分類(HS8541、HS8542)の改正で反映される

よう、WSC は活動しています。また、ITA ならびに ITA 拡大に関する、製品や地域を拡充する WTO の次の取り組みや、速やかな無税化の実現に向けた働きかけを行っております。さらに、同一半導体製品が国によって異なる関税分類として扱われている問題について、WSC は、新たな半導体の定義の議論も含め、GAMS や WCO と協力して解決の道を探っています。

2. 地域支援プログラム

半導体産業に対する政府の支援は透明で、開かれていて、保護主義や差別的または通商に悪影響を及ぼすものであってはならないと、WSC は主張しました。去年は WSC からの提案に基づき、10 月韓国・釜山にて開催された GAMS にて、「半導体の地域支援ガイドラインとベストプラクティス」がまとめられました。WSC では、それぞれの国の支援プログラムについて、この「ガイドラインとベストプラクティス」と整合しているか、調査して報告します。尚、昨年続き今年 10 月の GAMS 会議に併設して、専門家によるワークショップを開催するよう提案しました。

3. 知的財産権の保護

WSC は、特許の質の改善、特許訴訟濫用防止、営業秘密保護の 3 つの領域で継続的な活動を行っています。今回、特許の質の改善のためのベストプラクティス 10 項目を採択し、各極政府にて取り組むよう GAMS に働きかけていきます。

4. 半導体製品の反模倣品対策

WSC はこれまで、半導体模倣品の存在が、社会生活における健康・安全に与える危険性を周知する活動に取り組んできました。

5. 環境

WSC は、健全で積極的な環境政策と実践に努めてきました。WSC メンバーは、将来の更なる環境分野での改善を目指し積極的に取り組んでいます。2017 年の PFC 排出量面積原単位は、2010 年比 21.6%削減となりました。また、WSC では、化学物質の規制への対応は、全体で協調した活動を継続して行っています。

6. 成長イニシアチブ・マーケット

今回は、今後の半導体発展のひとつの重要な鍵となる、人工知能について、米国 IBM 研究所のジェフ・ウェルサー博士他を招き、講演いただきました。

7. 暗号認証

WSC は、商用暗号製品の透明性と非差別性を強調する WSC 暗号化原則を提唱していま

す。各極の認証や規則・規制について、WSC 暗号化原則と整合しているか確認していきます。

以上に加えて WSC は、世界的な貿易を前提としている半導体産業の成長に影響を及ぼす可能性のある種々の規則の動向に大きな関心を持っています。

WSC は、関税障壁の撤廃、自由貿易の促進が半導体産業に多大な影響があることを認識しており、各国政府及び世界貿易機関(WTO: World Trade Organization)へ働きかけています。

WSC では、今回の結果として共同声明(英文)を採択し、追って、Web サイト(<http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>)に掲載します。

次回は、2019 年 5 月に中国・厦門にて開催予定です。

以上

(注) GAMS: Governments/Authorities Meeting on Semiconductors、半導体に関する政府/当局間会合

WCO: World Customs Organization、世界税関機構

WTO: World Trade Organization、世界貿易機関

(参考)

■WSC: 1996 年 8 月の日米半導体協定の終結を受けて、既にグローバル化していた半導体のビジネスを反映して、多極の場で世界の半導体業界の共通問題について協議することが必要との認識に基づき、日米業界で WSC の設立に合意、1997 年 4 月に日米欧韓の半導体業界が参加して WSC の最初のミーティングをハワイで開催、今回で 22 回目となる。

WSC の Web サイト: <http://www.semiconductorcouncil.org/wsc/>